

2021年3月期 第3四半期決算 カンファレンスコール資料

2021年1月29日
日本ライフライン株式会社

2021年3月期 第3四半期 決算概要

常務取締役管理本部長

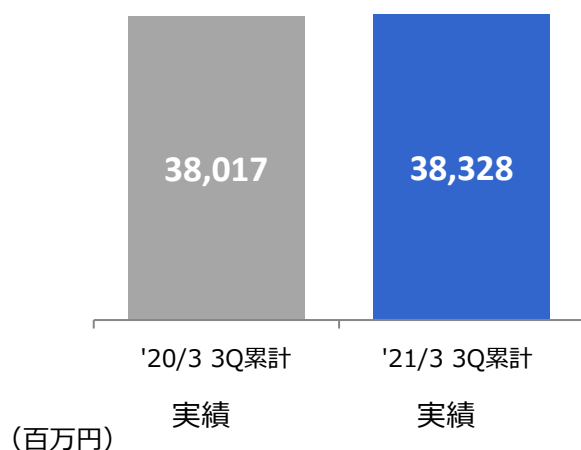
山田 健二

2021年3月期 第3四半期累計 連結業績ハイライト

- ・ 売上高は、新型コロナウイルス、保険償還価格引下げの影響があるも、リズムデバイスの寄与により前年同期を上回る
- ・ 営業利益は、仕入商品伸長による売上総利益率の低下を受け、販管費は減少したものの前年同期に対して微減
- ・ 特別損失として貸付金等に対する貸倒引当金繰入額を計上

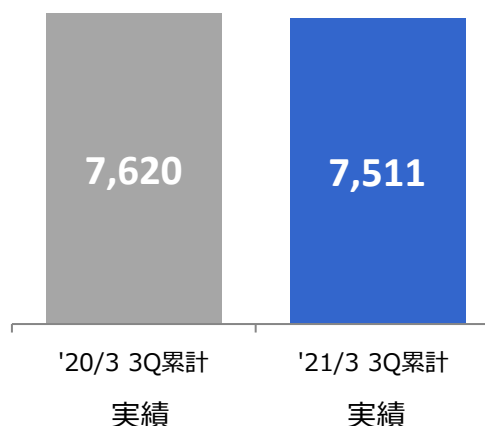
売上高

対前年同期 +0.8%



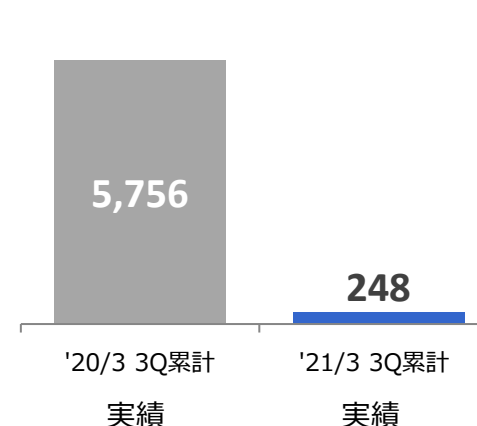
営業利益

対前年同期 △1.4%



親会社株主に帰属する 四半期純利益

対前年同期 △95.7%



1/29付開示

「特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ」

- ・ 既存取引先への製品開発支援を目的とする貸付金等について、取引関係及び財務状況を踏まえ、債権放棄及びDES*の実行を決定
- ・ 貸倒引当金繰入額 3,364百万円を計上

- ・ 国内導入を予定する医療機器の開発元に対する製品開発支援を目的とした貸付金等につき、製品開発及び財務状況を踏まえ、回収可能性が低いと判断
- ・ 貸倒引当金繰入額 2,363百万円を計上

*Debt Equity Swap

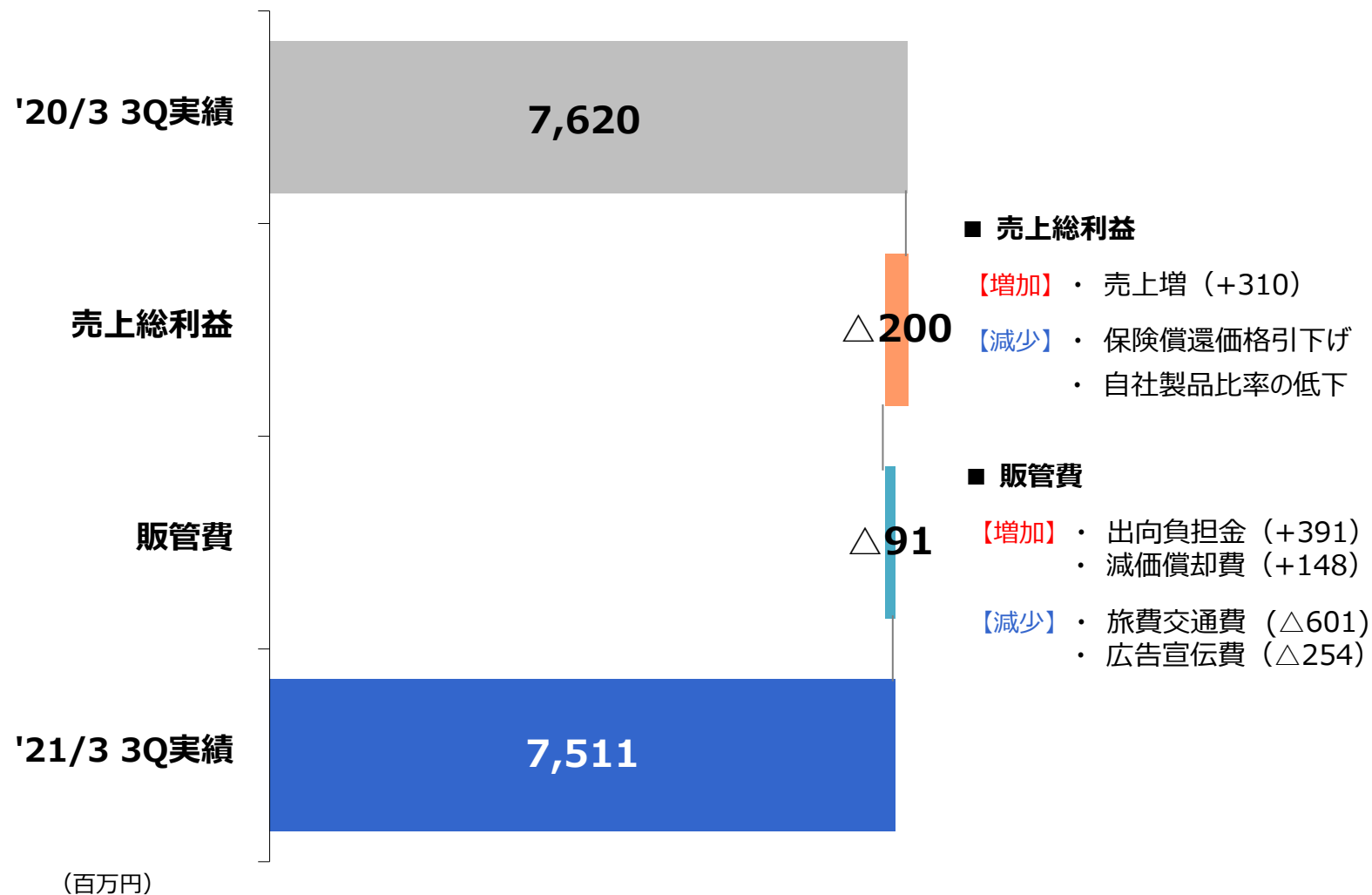
2021年3月期 第3四半期累計 連結業績

- 売上総利益率は、CRM等の仕入商品の伸長により対前年同期で0.9pt低下
但しEP/ABLの回復、外科関連の自社製品の伸長により、四半期単位では改善が続く
- 営業利益率は、売上総利益率の低下を受け、販管費抑制はあるものの対前年同期で0.4pt低下

(百万円)	2020/3期 3Q 実績	2021/3期 3Q 実績	対前年同期
売上高	38,017	38,328	+0.8%
売上総利益	21,536	21,335	△0.9%
売上総利益率	56.6%	55.7%	△0.9pt
営業利益	7,620	7,511	△1.4%
営業利益率	20.0%	19.6%	△0.4pt
経常利益	7,961	7,248	△9.0%
経常利益率	20.9%	18.9%	△2.0pt
親会社株主に帰属する 四半期純利益	5,756	248	△95.7%
四半期純利益率	15.1%	0.6%	△14.5pt

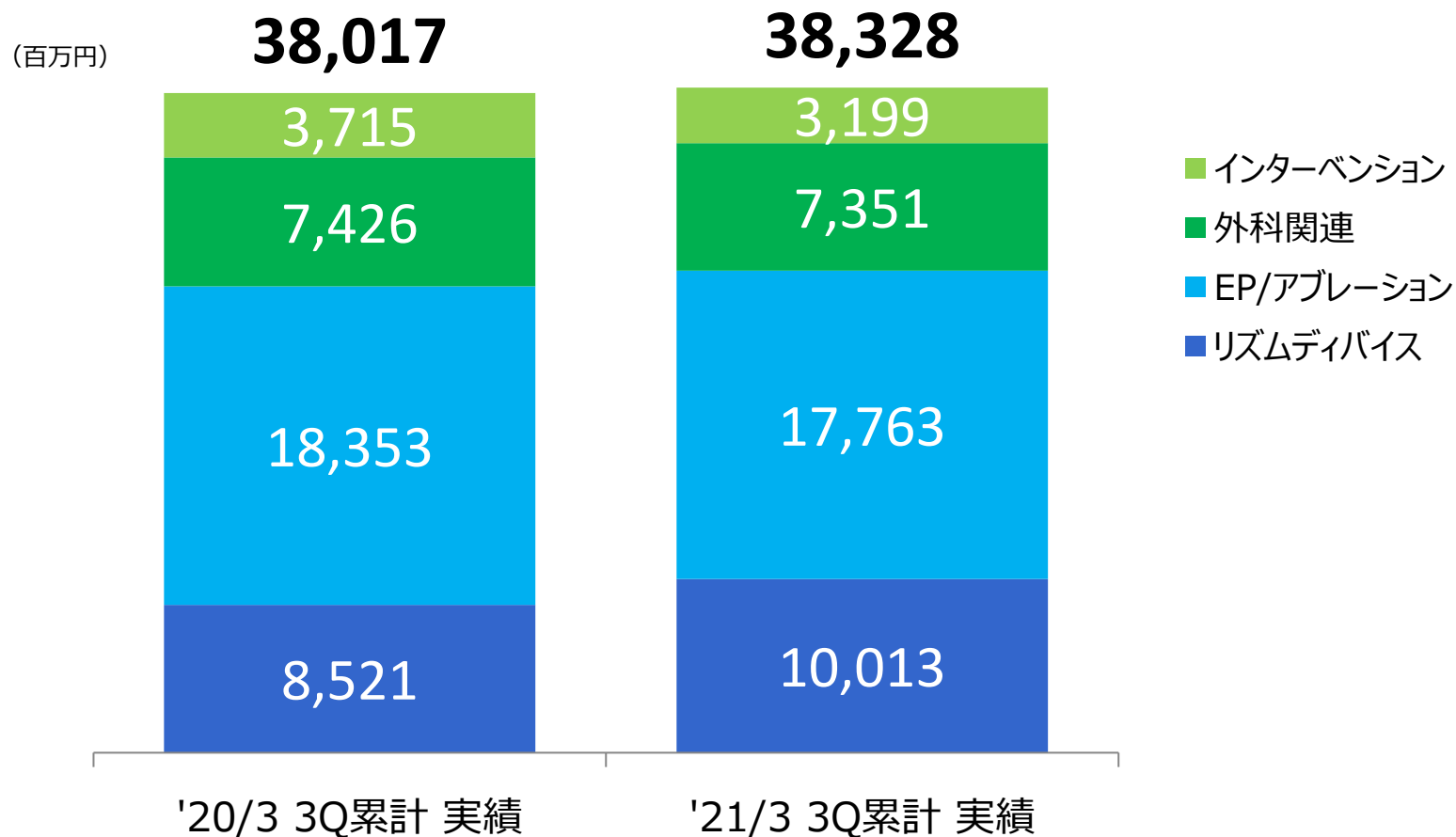
2021年3月期 第3四半期累計 営業利益 増減分析

対前年同期 Δ 108百万円



2021年3月期 第3四半期累計 品目別売上高

対前年同期
+0.8%



リズムデバイス 対前年同期 +17.5%

- ペースメーカー関連はBSC社*商品が堅調に推移
- ICD関連はICD、CRT-Dの販売数量が大幅に増加
- CRT-Dは独自の患者モニタリング機能「HeartLogic」を訴求し拡販

*ボストン・サイエンティフィック社

EP/アブレーション 対前年同期 △3.2%

- AF（心房細動）のアブレーション治療の症例数が2020年6月より回復傾向
- 「BeeAT」、「RFニードル」は第3四半期累計で前年同期の水準まで回復
- 「HeartLight」は新型コロナウイルスの影響により、新規施設への導入に遅れが生じ、販売数量は前年同期に比べ減少

外科関連 対前年同期 △1.0%

- 腹部用ステントグラフトの販売数量が前年同期に比べ増加
- 治療時間の短縮化が求められるなか、低侵襲なオープンステントグラフトの需要が増加し、販売数量が伸長
- 2019年5月に人工心臓弁関連商品の取扱を終了

インターベンション 対前年同期 △13.9%

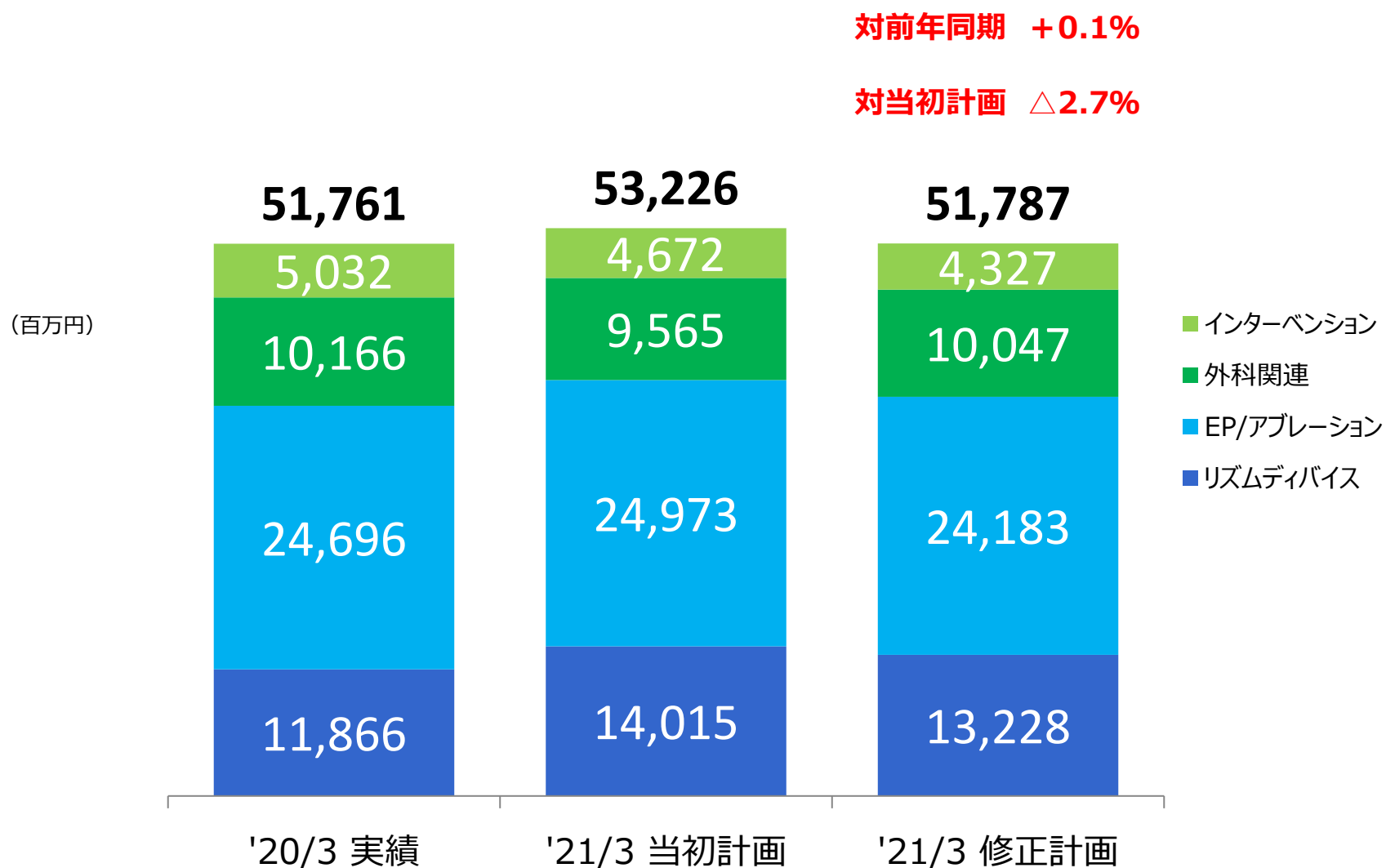
- 薬剤溶出型冠動脈ステント「Orsiro」は保険償還価格引下げ、新型コロナウイルスの再拡大の影響により売上高は減少
- 消化器領域の自社製品である肝癌治療用ラジオ波焼灼システム「arfa」が着実に市場に浸透し売上高が増加

2021年3月期 通期 連結業績予想の修正

- ・ 売上高は、新型コロナウイルスの再拡大を踏まえ修正するも、影響は限定的と想定
- ・ 営業利益は売上総利益率の改善、販管費抑制により当初計画・前期実績とも上回る見通し
- ・ 当期純利益は、第3四半期の特別損失の発生を踏まえ下方修正

(百万円)	2020/3期	2021/3期	2021/3期		
	実績	当初計画	修正計画	対前期	対当初計画
売上高	51,761	53,226	51,787	+0.1%	△2.7%
売上総利益	29,191	29,287	29,099	△0.3%	△0.6%
売上総利益率	56.4%	55.0%	56.2%	△0.2pt	+1.2pt
営業利益	10,434	10,001	10,438	+0.0%	+4.4%
営業利益率	20.2%	18.8%	20.2%	△0.0pt	+1.4pt
経常利益	10,425	9,882	10,170	△2.5%	+2.9%
経常利益率	20.1%	18.6%	19.6%	△0.5pt	+1.0pt
親会社株主に帰属する 当期純利益	7,748	6,827	2,286	△70.5%	△66.5%
当期純利益率	15.0%	12.8%	4.4%	△10.6pt	△8.4pt

2021年3月期 通期 品目別売上高



創業40周年を記念し、記念配当（期末）を実施

従来予想	修正予想
普通配当 29円	普通配当 29円 記念配当 20円
年間配当 29円	年間配当 49円

(資料) 品目別売上高 3Q累計 (対前年同期)

(百万円)	2020/3月期 3Q累計		2021/3月期 3Q累計				備考
	実績		実績				
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率	
ペースメーカー関連	4,135	10.9%	4,607	12.0%	471	11.4%	
ICD関連	4,211	11.1%	5,225	13.6%	1,013	24.1%	
その他 *	174	0.5%	180	0.5%	6	3.5%	AED含む
リズムデバイス 計	8,521	22.4%	10,013	26.1%	1,491	17.5%	
EPカテーテル *	13,373	35.2%	12,901	33.7%	△ 472	△ 3.5%	心腔内除細動カテーテル含む
ABLカテーテル *	1,059	2.8%	790	2.1%	△ 268	△ 25.4%	バルーンアブレーション含む
その他 *	3,920	10.3%	4,071	10.6%	151	3.9%	高周波心房中隔穿刺針
EP/ABL 計	18,353	48.3%	17,763	46.3%	△ 590	△ 3.2%	
人工弁関連	253	0.7%	25	0.1%	△ 227	△ 89.9%	
人工血管関連 *	6,452	17.0%	6,680	17.4%	228	3.5%	ステントグラフト（胸部・腹部）、オープステントグラフト含む
血液浄化関連 *	694	1.8%	627	1.6%	△ 67	△ 9.7%	
その他	25	0.1%	18	0.0%	△ 7	△ 29.6%	人工肺関連含む
外科関連 計	7,426	19.5%	7,351	19.2%	△ 74	△ 1.0%	
PCI関連 *	3,140	8.3%	2,629	6.9%	△ 511	△ 16.3%	貫通用カテーテル、薬剤溶出型冠動脈ステント含む
その他 *	574	1.5%	569	1.5%	△ 5	△ 0.9%	心房中隔欠損閉鎖器具、大腸ステント、子会社販売商品含む
インターベンション 計	3,715	9.8%	3,199	8.3%	△ 516	△ 13.9%	
合計	38,017	100.0%	38,328	100.0%	310	0.8%	

*印には自社製品含む

※'21/3よりインターベンションの内訳を変更 () 内は当期実績を旧区分に置き換えた場合の売上高（単位；百万円）

旧：バルーンカテーテル（254）、ガイドワイヤー（369）、その他（2,575） 新：PCI関連、その他

(資料) 連結損益計算書 3Q累計 (対前年同期)

(百万円)	2020/3月期		2021/3月期			
	3Q累計 実績		3Q累計 実績			
	金額	構成比	金額	構成比	増減	増減率
売上高	38,017	100.0%	38,328	100.0%	310	0.8%
売上原価	16,481	43.4%	16,992	44.3%	511	3.1%
売上総利益	21,536	56.6%	21,335	55.7%	△ 200	△0.9%
販管費及び一般管理費	13,915	36.6%	13,823	36.1%	△ 91	△0.7%
営業利益	7,620	20.0%	7,511	19.6%	△ 108	△1.4%
営業外収益	679	1.8%	779	2.0%	100	14.8%
営業外費用	338	0.9%	1,043	2.7%	705	208.3%
経常利益	7,961	20.9%	7,248	18.9%	△ 713	△9.0%
特別利益	3	0.0%	2	0.0%	△ 1	△31.9%
特別損失	2	0.0%	5,735	15.0%	5,733	255,752.8%
税引前利益	7,962	20.9%	1,514	4.0%	△ 6,448	△81.0%
税金費用	2,206	5.8%	1,266	3.3%	△ 940	△42.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	5,756	15.1%	248	0.6%	△ 5,507	△95.7%

(資料) 品目別売上高 通期修正計画(対当初計画)

(百万円)	2021/3月期 通期		2021/3月期 通期				備考
	当初計画		修正計画				
	金額	構成比	金額	構成比	増減	増減率	
ペースメーカー関連	6,178	11.6%	6,094	11.8%	△84	△1.4%	
ICD関連	7,588	14.3%	6,903	13.3%	△685	△9.0%	
その他 *	247	0.5%	230	0.4%	△17	△7.1%	AED含む
リズムデバイス 計	14,015	26.3%	13,228	25.5%	△786	△5.6%	
EPカテーテル *	18,023	33.9%	17,546	33.9%	△476	△2.6%	心腔内除細動カテーテル含む
ABLカテーテル *	1,338	2.5%	1,087	2.1%	△250	△18.7%	バルーンアブレーション含む
その他 *	5,612	10.5%	5,549	10.7%	△62	△1.1%	高周波心房中隔穿刺針
EP/ABL 計	24,973	46.9%	24,183	46.7%	△790	△3.2%	
人工弁関連	6	0.0%	25	0.0%	18	273.1%	
人工血管関連 *	8,627	16.2%	9,106	17.6%	478	5.5%	ステントグラフト（胸部・腹部）、オープンステントグラフト含む
血液浄化関連 *	912	1.7%	897	1.7%	△15	△1.7%	
その他	17	0.0%	18	0.0%	0	2.5%	人工肺関連含む
外科関連 計	9,565	18.0%	10,047	19.4%	482	5.0%	
PCI関連 *	3,881	7.3%	3,466	6.7%	△415	△10.7%	貫通用カテーテル、薬剤溶出型冠動脈ステント含む
その他 *	790	1.5%	861	1.7%	71	9.0%	心房中隔欠損閉鎖器具、大腸ステント、子会社販売商品含む
インターベンション 計	4,672	8.8%	4,327	8.4%	△344	△7.4%	
合計	53,226	100.0%	51,787	100.0%	△1,439	△2.7%	

*印には自社製品含む

※'21/3よりインターベンションの内訳を変更 () 内は当期計画を旧区分に置き換えた場合の売上高（単位：百万円）

当初計画 旧：バルーンカテーテル（387）、ガイドワイヤー（585）、その他（3,700） 新：PCI関連、その他

修正計画 旧：バルーンカテーテル（342）、ガイドワイヤー（485）、その他（3,499） 新：PCI関連、その他

(資料) 品目別売上高 通期修正計画(対前期実績)

(百万円)	2020/3月期 通期		2021/3月期 通期				備考
	実績		修正計画				
	金額	構成比	金額	構成比	増減	増減率	
ペースメーカー関連	5,682	11.0%	6,094	11.8%	412	7.3%	
ICD関連	5,960	11.5%	6,903	13.3%	943	15.8%	
その他 *	223	0.4%	230	0.4%	6	2.9%	AED含む
リズムデバイス 計	11,866	22.9%	13,228	25.5%	1,362	11.5%	
EPカテーテル *	17,915	34.6%	17,546	33.9%	△368	△2.1%	心腔内除細動カテーテル含む
ABLカテーテル *	1,421	2.7%	1,087	2.1%	△334	△23.5%	バルーンアブレーション含む
その他 *	5,358	10.4%	5,549	10.7%	190	3.6%	高周波心房中隔穿刺針
EP/ABL 計	24,696	47.7%	24,183	46.7%	△512	△2.1%	
人工弁関連	259	0.5%	25	0.0%	△233	△90.1%	
人工血管関連 *	8,879	17.2%	9,106	17.6%	226	2.6%	ステントグラフト（胸部・腹部）、オープンステントグラフト含む
血液浄化関連 *	994	1.9%	897	1.7%	△97	△9.8%	
その他	32	0.1%	18	0.0%	△14	△44.3%	人工肺関連含む
外科関連 計	10,166	19.6%	10,047	19.4%	△118	△1.2%	
PCI関連 *	4,234	8.2%	3,466	6.7%	△768	△18.2%	貫通用カテーテル、薬剤溶出型冠動脈ステント含む
その他 *	797	1.5%	861	1.7%	63	8.0%	心房中隔欠損閉鎖器具、大腸ステント、子会社販売商品含む
インターベンション 計	5,032	9.7%	4,327	8.4%	△705	△14.0%	
合計	51,761	100.0%	51,787	100.0%	25	0.0%	

*印には自社製品含む

※'21/3よりインターベンションの内訳を変更 （ ）内は前期実績、当期計画を旧区分に置き換えた場合の売上高（単位；百万円）

前期実績 旧：バルーンカテーテル（453）、ガイドワイヤー（477）、その他（4101） 新：PCI関連、その他

修正計画 旧：バルーンカテーテル（342）、ガイドワイヤー（485）、その他（3,499） 新：PCI関連、その他

(資料) 連結損益計算書 通期修正計画(対当初計画)

(百万円)	2021/3月期 通期		2021/3月期 通期			
	当初計画		修正計画			
	金額	構成比	金額	構成比	増減	増減率
売上高	53,226	100.0%	51,787	100.0%	△1,439	△2.7%
売上原価	23,938	45.0%	22,688	43.8%	△1,250	△5.2%
売上総利益	29,287	55.0%	29,099	56.2%	△188	△0.6%
販管費及び一般管理費	19,286	36.2%	18,660	36.0%	△625	△3.2%
営業利益	10,001	18.8%	10,438	20.2%	437	4.4%
営業外収益	662	1.2%	843	1.6%	180	27.2%
営業外費用	782	1.5%	1,111	2.1%	329	42.1%
経常利益	9,882	18.6%	10,170	19.6%	288	2.9%
特別利益	7	0.0%	9	0.0%	2	37.4%
特別損失	20	0.0%	5,735	11.1%	5,715	28,173.0%
税引前利益	9,869	18.5%	4,444	8.6%	△5,424	△55.0%
税金費用	3,041	5.7%	2,158	4.2%	△883	△29.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,827	12.8%	2,286	4.4%	△4,540	△66.5%

(資料) 連結損益計算書 通期修正計画(対前期実績)

(百万円)	2020/3月期 通期		2021/3月期 通期			
	実績		修正計画			
	金額	構成比	金額	構成比	増減	増減率
売上高	51,761	100.0%	51,787	100.0%	25	0.1%
売上原価	22,570	43.6%	22,688	43.8%	117	0.5%
売上総利益	29,191	56.4%	29,099	56.2%	△92	△0.3%
販管費及び一般管理費	18,756	36.2%	18,660	36.0%	△96	△0.5%
営業利益	10,434	20.2%	10,438	20.2%	4	0.0%
営業外収益	891	1.7%	843	1.6%	△48	△5.4%
営業外費用	900	1.7%	1,111	2.1%	211	23.5%
経常利益	10,425	20.1%	10,170	19.6%	△255	△2.5%
特別利益	3	0.0%	9	0.0%	6	179.4%
特別損失	4	0.0%	5,735	11.1%	5,731	138,381.7%
税引前利益	10,425	20.1%	4,444	8.6%	△5,980	△57.4%
税金費用	2,676	5.2%	2,158	4.2%	△518	△19.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	7,748	15.0%	2,286	4.4%	△5,461	△70.5%

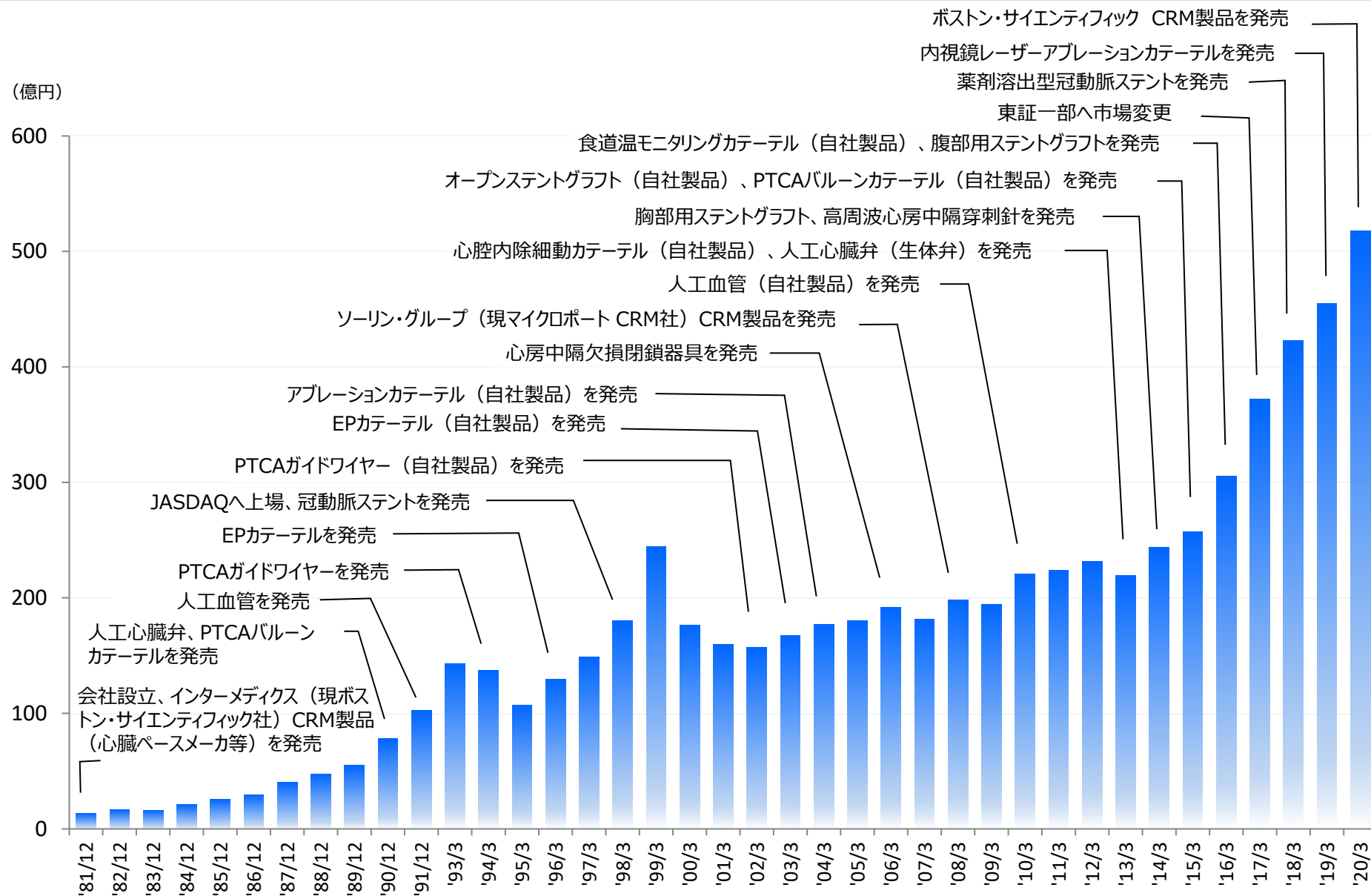
会 社 概 要



会社概要

商	号	日本ライフライン株式会社			
代	表	者	代表取締役社長 鈴木啓介		
本	社	東京都品川区東品川2-2-20	天王洲オーシャンスクエア		
設	立	1981年2月6日			
株	式	東証一部上場			
証	券	コ	ー	ド	7575
事	業	内	容	医療用機器の製造、販売、輸出および輸入販売	
資	本	金	2,115百万円		
決	算	期	3月31日		
従	業	員	数	連結1,145名/単体1,006名（2020年9月30日 現在）	
事	業	所	営業拠点48ヶ所、羽田ロジスティックスセンター、関西ロジスティックスセンター、研究開発統括部、戸田ファクトリー、小山ファクトリー、市原ファクトリー、天王洲ACCADEMIA（研修センター） （2020年9月30日 現在）		
連	結	子	会	社	SYNEXMED（HONG KONG）LTD.、心宜医療器械（深圳）有限公司、JLL Malaysia Sdn.Bhd.

当社沿革と売上高推移



当社は創業以来、不整脈や心筋梗塞等の心疾患を治療するための医療器具を扱っており、事業領域はリズムデバイス、EP/アブレーション、外科関連、インターベンションの4つに大別されます。

リズムデバイス

不整脈（心臓の拍動が正常よりも遅くなる、または早くなる状態）を治療する、主に体内植込み型の器具を扱います。

リズムデバイス

心臓ペースメーカ
ICD
CRT-P
CRT-D
AED

外科関連

本来の機能が失われてしまった血管を、外科手術により人工の器官に置き換え、治療するための器具を扱います。

EP/アブレーション

EPカテーテル
アブレーションカテーテル
心腔内除細動カテーテル
高周波心房中隔穿刺針
内視鏡レーザーアブレーションカテーテル

外科関連

人工血管
オープンステントグラフト
ステントグラフト
血液浄化関連

心臓循環器

インターベンション

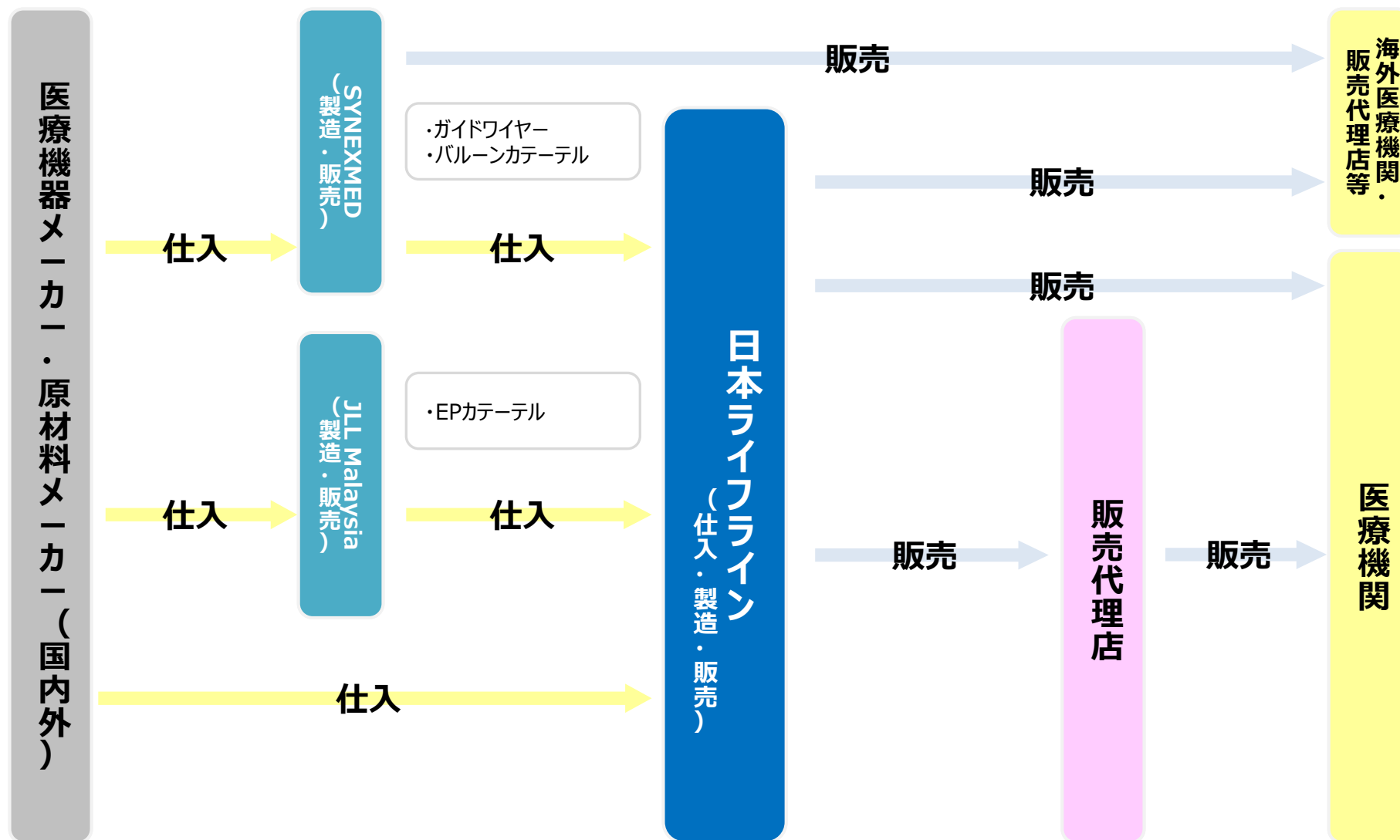
ガイドワイヤー
バルーンカテーテル
心房中隔欠損閉鎖器具
薬剤溶出型冠動脈ステント

EP/アブレーション

不整脈の検査や治療を行うための、ディスプレイ式電極のついたカテーテル（細い管）を扱います。

インターベンション

カテーテル（細い管）を皮膚を通して血管に挿入し、心筋梗塞等の治療を行う器具を扱います。外科手術に比べ、患者様への負担が小さい治療法です。



心臓ペースメーカー

(Boston Scientific社製)



心臓の拍動が正常よりも遅くなる不整脈（徐脈）に対して、人工的に電気刺激を与えることで拍動を保ちます。

心臓の拍動が異常に早まる不整脈（頻脈）のうち、致死性の不整脈である心室細動の発生を検知し、電気ショックを与えることで、拍動を正常な状態に戻します。

ICD（植込み型除細動器）

(Boston Scientific社製)



CRT-P（両心室心臓ペースメーカー）

(Boston Scientific社製)



重症心不全に対して、心臓の左右両方の心室に電気刺激を与えることで、心臓の同期不全を整えポンプ機能を改善します。

S-ICD（完全皮下植込み型除細動器）

(Boston Scientific社製)



従来のICDは静脈を介し心臓内にリードを留置するのに対し、S-ICDは全てのシステムを皮下に植込むことで血管内や心臓へ異物が留置されません。

CRT-D（除細動機能付き両心室ペースメーカー）

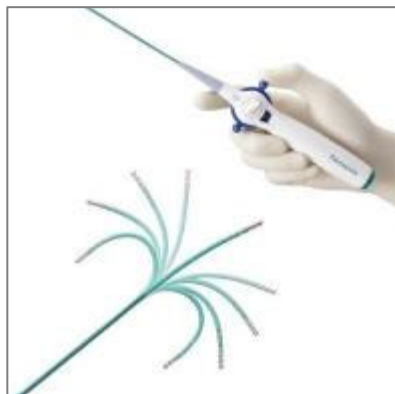
(Boston Scientific社製)



両心室心臓ペースメーカーの機能に加え除細動機能も有しており、致死性の不整脈の発生時は、本体から電気刺激を心臓内に与え治療を行います。

アブレーションカテーテル

(自社製品)



頻脈の原因となる心臓内の異常な電気刺激の経路を、カテーテル先端部の電極から流す高周波電流で焼き切ることで治療します。

不整脈の診断や治療方法の適応を判断するための検査に用いられます。カテーテル先端に電極がついており、心臓内の電位を測定したり、不整脈を誘発させることで原因を特定します。

EP（電気生理用）カテーテル

(自社製品)



心腔内除細動カテーテル

(自社製品)



アブレーション治療の際に発生する心房細動に対し、心腔内で除細動を行うことにより、低侵襲に心房細動を停止させます。またEPカテーテルとしての診断機能も合わせ持っています。

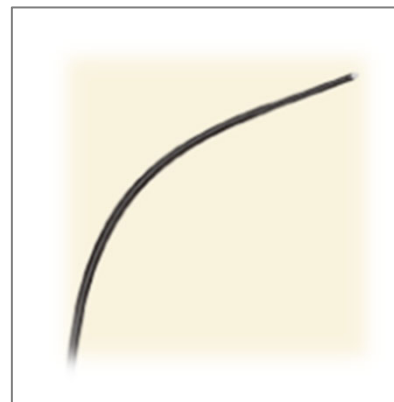
内視鏡レーザーアブレーションカテーテル (CardioFocus社製)



バルーン内部からレーザーを照射し、頻脈の原因となる部位を焼き切り治療します。カテーテル内部の内視鏡により、正確な留置および焼灼が可能です。

高周波心房中隔穿刺針

(BAYLIS MEDICAL社製)



アブレーション治療などの際に、左右の心房の間にある壁（心房中隔）に、カテーテルを通すための穴を高周波により開ける際に使用します。

人工血管

(自社製品)



開胸手術により動脈瘤などで痛んだ血管を切り取り、人工血管に置き換え治療します。

大動脈に挿入し拡張することにより血管に固定します。片側の吻合が不要なため、開胸手術を行うものの低侵襲に大動脈瘤の治療を行います。

オープンスtentグラフト

(自社製品)



stentグラフト

(ENDOLOGIX社製)



外科手術を行うことなく、足の付け根の血管からカテーテルを通じて、治療部位に留置し大動脈瘤を治療します。

急性血液浄化療法に用いられる医療機器であり、血液から有毒な物質などを除去することで治療します。

血液浄化装置

(自社製品)



バルーンカテーテル

(自社製品)



心臓の筋肉に酸素や栄養を送る血管（冠動脈）が詰まることが原因となる心筋梗塞や狭心症の治療に用いられます。血管の詰まった部分で風船（バルーン）を拡張させ、再度血流を確保します。

バルーンカテーテルを血管の詰まった部分に導くために用いられます。ガイドワイヤーを血管の詰まった部分の先まで通過させ、これに沿ってバルーンカテーテルを進めます。

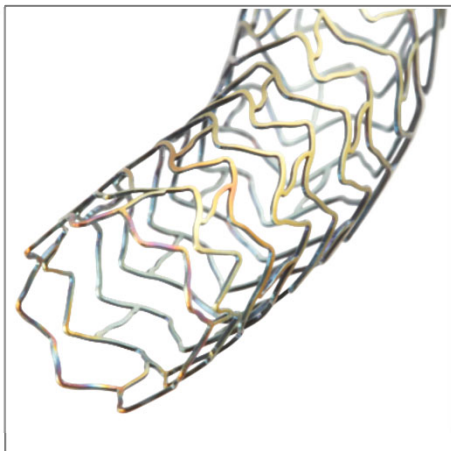
ガイドワイヤー

(自社製品)



薬剤溶出型冠動脈ステント

(BIOTRONIK社製)



血管の詰まった部分を風船（バルーン）で拡張させた後に留置し、再び詰まるのを防ぎます。また塗布された薬剤も再発防止に効果があります。

先天的に心臓の左右の心房を隔てる壁に穴が開いている疾患（心房中隔欠損症）を、外科手術を行うことなくカテーテルを用いて閉鎖栓という円盤状の器具で塞ぎ治療します。

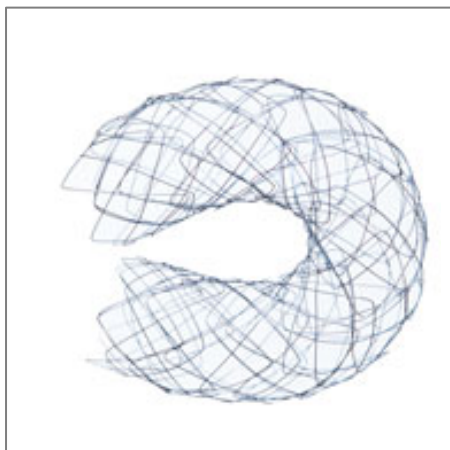
心房中隔欠損閉鎖器具

(Occlutech社製)



大腸用ステント

(自社製品)



癌により閉塞した大腸を押し広げるために用いられます。細いガイドワイヤーで閉塞部を通過させた後、これに沿ってステント留置器具を通過させステントを展開します。症状を大きく緩和させ、QOLの向上に繋がります。

肝臓ラジオ波アブレーションシステム

(自社製品)



超音波(エコー)やCTで観察しながら針状の電極を経皮的に肝臓の病変組織へ挿入し、電極周囲にラジオ波による熱を発生させ病変を焼灼し治療します。

研究開発

研究開発統括部 (埼玉県戸田市)

Medical Technology Park North Square



(2018/04~)

中核工場

戸田ファクトリー (埼玉県戸田市)

Medical Technology Park South Square



(2012/01~)

量産対応

小山ファクトリー (栃木県小山市)



(2014/10~)

血管・OSGの開発・生産

市原ファクトリー (千葉県市原市)



(2011/01~)

海外工場 ①

深圳工場 (中国深圳市)

心宜医疗器械(深圳)有限公司



(2010/10~)

海外工場 ②

マレーシア工場 (マレーシアペナン州)

JLL Malaysia Sdn.Bhd.



(2020/06~)

ご注意事項

本資料の記載内容のうち、歴史的事実でない事項は、当社の将来に関する見通し及び計画に基づいた将来予測です。特に、商品や製品の導入に関する、治験および薬事承認に係る事項、また発売時期につきましては、過去の経験や入手可能な情報から得られた当社の予測であります。実際の業績は、さまざまなリスクや不確実な要因の影響により、本資料記載の見通しと異なる可能性がありますので、これらの見通しに過度に依存されないようお願いいたします。

本資料に関するお問い合わせ先

日本ライフライン株式会社

経営戦略室

TEL:03-6711-5214

E-Mail:ir@jll.co.jp

URL:<https://www.jll.co.jp>